

カーボフィクス®セメントを使用した 車道統一型インターロッキングブロックと地先境界ブロックが公共工事に採用

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：田浦良文 以下、当社）が開発した「カーボフィクス®セメント」（英語表記：CARBOFIX® CEMENT）を使用した「車道統一型インターロッキングブロック」と「地先境界ブロック」が埼玉県深谷市発注の公共工事に採用されました。

本工事は、「カーボフィクス®セメント」を使用した流し込みコンクリート製品が採用された初めての事例となります。カーボフィクス®セメントを使用することで本工事のCO₂排出量は一般的なセメントで製造した場合と比較して約330kgの削減となりました。

車道統一型インターロッキングブロックは、太平洋プレコン工業株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐明）埼玉工場で、地先境界ブロックは平野コンクリート工業株式会社（本社：千葉県市原市、代表取締役：平野哲也）でそれぞれ製造しました。

各ブロックの製造には当社熊谷工場の排ガスから分離・回収したCO₂を使用し、炭酸化養生（コンクリートにCO₂を強制的に吸収・反応、硬化させる技術）を行うことでCO₂の削減を図りました。

各ブロックは2024年7月に埼玉県深谷市の公共施設（深谷市幼稚園・こども館複合施設）の駐車場の一部に施工されました。より耐久性が求められる大型車両用駐車スペースへ施工したことから、8月に供用性調査を開始し十分な舗装性能を有していることを確認しています。

なお、車道統一型インターロッキングブロックの施工に当たっては、太平洋セメントブロック工業会協力のもと機械施工を実施しており、工事の省力化も実現しています。

当社グループは「カーボンニュートラル戦略 2050」を掲げ、2050年にサプライチェーン全体でのカーボンニュートラル実現に向け技術開発に取り組んでいます。カーボフィクスセメントは革新技術の一つとして期待できるものであり、今後も取り組みを進めてまいります。



写真1 カーボフィクスセメントを使用した各ブロック



写真2 駐車場工事への適用状況

※1：カーボフィクス（英語表記：CARBOFIX）は当社の登録商標です。

※2：流し込みコンクリート製品とは、コンクリートを型枠内に流し込んで成型するコンクリート製品を指します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5801-0334 FAX. 03-5801-0344
e-mail. ir-com@taiheiyo-cement.co.jp